

日本光学会平成 21 年度第 187 回幹事会議事録

日 時： 2009 年 5 月 19 日(火) 14:00~17:00

場 所： 応用物理学会会議室

参加者： 谷田貝幹事長, 他 32 名

議 事：

1. 第 3 回常任幹事会議事録の確認

- ・第 3 回常任幹事会議事録は承認された。

2. 報告事項

2-1. 「光学」関連報告

(1) 「光学」編集報告

- ・「光学」の発行業務に関する出版社との契約について、自動更新を見直し、組版方式の変更による経費削減が可能であることが報告された。

2-2. 「OPTICAL REVIEW」関連報告

(1) 「OPTICAL REVIEW」編集報告

- ・掲載および投稿状況が報告された。Vol. 16, No. 2 および No. 3 において ODF '08 の特集が組まれていることが報告された。

(2) 「OPTICAL REVIEW」出版報告

- ・ページ数の多い論文の投稿料を値下げする案が、編集・出版合同委員会にて承認されたことが報告された。
- ・Web 投稿審査システムの導入について、編集・出版合同委員会で承認されたことが報告された。次回の応用物理学会発行委員会 (5/26) で費用等が継続審議されることが報告された。
- ・審査終了論文の随時オンライン公開について、どこのサイトから公開するか、どのようなファイル形式で公開するかなどを今後検討することになったことが報告された。
- ・OR へのアクセス数が示され、おおむね順調に推移していることが報告された。また、2009 年に入ってからダウンロードが多かった論文 3 件が示された。

2-3. 講演会関連報告

(1) 第 34 回光学シンポジウム (2009.7/2~3) 進捗報告

- ・プログラムが確定し、昨年の 24 件を上回る 27 件の講演となることが報告された。
- ・早期参加申込状況について、5/13 現在で昨年同期を上回る 4 名の申し込みがあることが報告された。

(2) Optics & Photonics Japan 2009 (2009.11/24~26) 進捗報告

- ・進捗状況が報告され、テーマが「光のシンフォニー—光

科学と光技術の融合—」に決定したことが報告された。

- ・基調講演が五神真氏 (東京大学)、伊藤弘昌氏 (理化学研究所) に決定したことが報告された。

(3) 第 35 回冬期講習会 (2009.1/22~23) 結果報告

- ・2009 年 1 月 22~23 日に東京大学にて開催され、総勢 63 名で、基礎的な光学の内容で開催されたことが報告された。
- ・確定した収支決算が報告された。

(4) カラーフォーラム JAPAN

- ・カラーフォーラム JAPAN 2008 (2008.11/25~27) の確定した収支決算が報告された。
- ・カラーフォーラム JAPAN 2009 進捗について、2009 年 11 月 3 日~5 日まで、産業技術総合研究所・臨海副都心センターで開催されることが報告された。次回実行委員会にて、チュートリアルおよび招待講演者の決定、募集論文の審査、プログラムの作成が行われることが報告された。

(5) 光応用新産業創出フォーラム

- ・第 4 回光応用新産業創出フォーラム (2009.2/27) の確定した収支決算が報告された。
- ・産学官連携推進事業の進捗について、2009 年度の募集と選考のスケジュールが報告された。
- ・第 5 回新産業創出フォーラムは、2010 年 2 月 26 日、慶應義塾大学・三田キャンパスにて開催されることが報告された。テーマの候補やフォーラムの進行予定などの準備状況が報告された。
- ・今後の産官学連携推進事業について、周囲の環境がここ 5 年で大きく変化したことを受けて、学会における産官学連携のあり方を議論し、日本光学会への提言としてまとめることが報告された。

2-4. その他報告事項

(1) 協賛依頼について

- ・5 件の協賛依頼が承諾され、さらに 3 件の協賛依頼を受けており承諾することが報告された。

(2) 会員動静について

- ・学生会員からの種別変更が多く、4 月末において会員数が 1,846 名であることが報告された。

(3) 収支計算書について

- ・2009 年 1 月 1 日から 4 月 30 日までの収支が報告された。

(4) 日本光学会ホームページについて

- 2009年3月11日から5月6日までの日本光学会ホームページへのアクセス数が示され、上昇傾向であることが示された。
 - OPJ および秋季応用物理学会等へのリンクの追加等の更新が報告された。
- (5) 500人会員増計画進捗報告
- これまでの経緯、1970年から現在までの会員数増減等の現状の把握が報告された。
 - 今後に向けて、各施策の実施状況の検証へ取り組むことが報告された。
- (6) 会計手順説明
- 各事業・委員会での会計処理の各手順、注意事項等が説明された。
3. 審議事項
- (1) 光学論文賞選考委員長について
- 光学論文賞規定に従って、谷田貝幹事長が加藤副幹事長に選考委員長を委嘱した。
- (2) 光学論文賞募集要項について
- 推薦依頼状(案)が示され、承認された。
- (3) 奨励賞選考委員について
- 平成21年度光学奨励賞候補対象論文について、投稿料未納論文は選考対象外とすること、および30歳の著作者も対象に加え対象論文は13件とすることが承認された。また、奨励賞選考委員7名が報告され、承認された。
- (4) 幹事選挙について
- 内規に従って、9月の幹事会において推薦候補者を決定することが確認された。
4. その他
- (1) 国際協力支援金申請についてのお知らせ
- 日本光学会国際協力支援金に関する内規について、幹事に対して内容の確認が要請された。
- (2) 日本光学会 news への掲載基準の見直しについて
- 掲載記事は、従来の掲載基準に加えて、「会員のメリットになると判断したもの」を加えることが提案され、承認された。
- (3) OSA・EOS・ROS との協定について
- OSA (アメリカ光学会) との新規協定について、応用物理学会の公益法人化に伴い、日本光学会と OSA ではなく、応用物理学会と OSA の協定を結ぶように準備することが決定された。
 - SPIE (国際光工学会) との MOU (覚書) を更新することが決定された。
 - EOS (ヨーロッパ光学会)・ROS (ロシア光学会) と協定について、先方から締結の要望があったと報告された。

- 今後、SPIE との協定に倣って準備することが決定された。
- (4) 広報マニュアルについて
- 日本光学会主催事業の広報マニュアルについて、会誌「光学」、ホームページへの掲載方法等が説明された。
- (5) 2009 アカデミックロードマップ状況説明について
- 将来ビジョンマップの改訂と発展史マップの作成の現状および各担当研究グループ、担当者が報告された。

第1回常任幹事会

2009年7月7日(火)に、スター会議室(九段下)において開催されました。第187回幹事会議事録の確認、「光学」編集報告、「OR」編集・出版報告、第34回光学シンポジウム結果報告、OPJ 2009 進捗報告、第36回冬期講習会進捗報告、カラーフォーラム JAPAN 2009 進捗報告、産学官連携推進事業進捗報告および2009年度「光みらい奨励金」募集についての審議、2009 応用物理学会アカデミックロードマップの進捗報告がなされました。また、協賛依頼、会員動静、収支計算書、日本光学会ホームページ報告、500人会員増計画進捗報告、光学論文賞選考委員会報告、奨励賞審査結果報告がありました。さらに、賛助会員の定義について、賛助会員の行事参加費区分について、2010年予算について、ISBN について、「発行元の表記に関するお願い」について、ROS との協定について、協賛(2010 ナノフォトニクスに関する国際会議)について審議がなされました。なお、詳しい幹事会議事録は第38巻第11号に掲載予定です。

Optics & Photonics Japan 2009

期 日：2009年11月24日(火)～26日(木)
 場 所：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター(新潟市中央区万代島6-1, <http://www.tokimesse.com/>)
 主 催：日本光学会
 問合せ先：Optics & Photonics Japan 2009 事務局
 (株)アドスリー内
 〒164-0003 東京都中野区東中野4-27-37
 電話 03-5925-2840 Fax 03-5925-2913
 詳細は第38巻第6号の綴じ込み案内、またはホームページ(<http://www.opt-j.com/opj2009/>)をご覧ください。

カラーフォーラム JAPAN 2009

期 日：2009年11月3日(火・祝)～5日(木)
 場 所：産業技術総合研究所臨海副都心センター(東京・お台場)
 主 催：光学四学会幹事会(日本光学会ほか)

問合せ先： カラーフォーラム JAPAN 事務局
電話 090-3913-0384 電話/Fax： 03-3398-0708
E-mail: ren-net@vega.ocn.ne.jp
http://www.ren-associates.com/ColorForumJ/cfp/home_jp.html

15th Microoptics Conference (MOC '09)

期 日： 2009年10月25日(日)~28日(水)
場 所： 日本科学未来館(東京都江東区青海2-41)
主 催： 応用物理学会
運営主体： 日本光学会微小光学研究グループ
問合せ先： 慶應義塾大学 小池康博
E-mail: koike@appi.keio.ac.jp
詳細は第38巻第9号の綴り込み案内, またはホームページ
<http://www.comemoc.com/moc09/>をご覧ください。

高速度イメージングとフォトンクスに関する総合シンポジウム 2009

プログラム委員が依頼する数件の記念講演と, 投稿論文(口頭発表又はポスター発表)で構成されます。50件程度の講演でプログラムは構成されます。

- ・高速度イメージング機器(高速度フレームカメラ, ストリークカメラ, CCD)
- ・高速度イメージング光源(ストロボ, レーザー, X線, ガンマ線等)
- ・高速度イメージング手法(可視化, サンプリング, 画像処理等)
- ・高速度現象(衝突, 破壊, 衝撃波, レーザーアブレーション等)

日 時： 2009年12月10日(木)~12日(土) 10:00~16:50

場 所： 大阪大学銀杏会館(吹田市山田丘2-2)
主 催： 「高速度イメージングとフォトンクスに関する総合シンポジウム2009」組織委員会

共 催： 日本光学会ほか

発表形式： 特別講演, 授賞講演, 招待講演, 一般講演

参加者数： 国内約80名, 国外若干名

講演申込期限： 2009年9月18日

問合せ先： 「高速度イメージングとフォトンクスに関する総合シンポジウム2009」事務局

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-6 大阪大学レーザーエネルギー学研究所センター内

烏山幸子 電話 06-6879-8701

E-mail: karasuyama-s@ile.osaka-u.ac.jp

藤岡慎介 電話 06-6879-8746

E-mail: sfujioka@ile.osaka-u.ac.jp

URL: <http://www.ile.osaka-u.ac.jp/project/hspp2009/Top.html>

デジタル写真基礎講座

メーカーや大学, 研究機関などでこの分野に携わる若手の開発技術者, 研究者の方に基礎的な技術知識を習得していただくことを目的に開催いたします。

日 時： 2009年10月2日(金) 9:30~17:10

場 所： 東京工芸大学芸術情報館(東京都中野区本町2-9-5, <http://www.t-kougei.ac.jp/guide/campus/access/>)

主 催： (社)日本写真学会

参加費： 会員7,000円, 非会員9,000円

定 員： 60名

申込締切： 2009年9月18日(金)

問合せ先： (社)日本写真学会

電話 03-3373-0724 Fax 03-3299-5887

E-mail: spstj@pht.t-kougei.ac.jp

URL: <http://www.spstj.org/>

先端光エレクトロニクス国際シンポジウム(日本学術振興会光エレクトロニクス第130委員会発足50周年記念)

期 日： 2009年10月29日(木)

場 所： キャンパス・イノベーションセンター(東京都港区芝浦3-3-6)

主 催： 日本学術振興会光エレクトロニクス第130委員会

協 賛： (財)光産業技術振興協会, 日本学術振興会第125委員会, MOC '09

参加費： 資料代2,000円(当日受付のみ), 懇親会費3,000円

問合せ先： 東海大学 後藤顕也(日本学術振興会光エレクトロニクス第130委員会委員長)

電話 045-822-6578 Fax 045-822-6578

E-mail: kenya@tokai-u.jp

URL: <http://www.jsps.go.jp/j-soc/list/130.html>

第15回光集積回路欧州会議(15th European Conference on Integrated Optics: ECIO 2010)

期 日： 2010年4月7日(水)~9日(金)

場 所： University of Cambridge, Computer Labora-

tory, William Gates Building, JJ Thomson Ave.,
Cambridge, United Kingdom

主催：ECIO 運営委員会

論文締切：2010年1月18日(月)

問合せ先：大阪大学大学院工学研究科電気電子情報工学

専攻 栖原敏明

電話 06-6879-7771 Fax 06-6879-7793

E-mail: suhara@eei.eng.osaka-u.ac.jp

詳細はホームページ <http://www.ecio2010.eu/> をご覧ください。

「波動光学の基礎」技術講座

日時：2009年10月6日(火), 7日(水) (計2日間)
10:00~17:00

場所：機械振興会館別館4階研修室(東京都港区芝公園3-5-22)

講師：山口一郎(理化学研究所名誉研究員)

主催：(社)日本オプトメカトロニクス協会

協賛：日本光学会

参加費：1名につき, 一般68,250円, 正会員45,150円,
賛助会員54,600円, 協賛60,900円。テキスト・消費税を含む。

定員：25名

申込期限：2009年9月29日(火)

問合せ先：(社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp

URL: <http://www.joem.or.jp/>

「光新時代を切り拓く—今脚光を浴びるオプトメカトロニクス・素子—」セミナー

日時：2009年10月20日(火) 10:00~16:50

場所：機械振興会館6階67号室(東京都港区芝公園3-5-8)

主催：(社)日本オプトメカトロニクス協会光部品生産技術部会

協賛：日本光学会, 精密工学会, 砥粒加工学会, ニューガラスフォーラム

参加費：1名につき, 一般25,200円, 正会員14,700円,
賛助会員18,900円, 協賛22,050円, 学生4,095円。
テキスト・消費税を含む。

定員：50名

申込期限：2009年10月13日(火)

問合せ先：(社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp

URL: <http://www.joem.or.jp/>

「ズームレンズ設計法」技術講座

日時：2009年11月11日(水), 12日(木) (計2日)
10:00~17:00

場所：機械振興会館別館4階研修室(東京都港区芝公園3-5-22)

講師：福嶋 省(コニカミノルタオプト)

主催：(社)日本オプトメカトロニクス協会

協賛：日本光学会

参加費：1名につき, 一般68,250円, 正会員45,150円,
賛助会員54,600円, 協賛60,900円。テキスト・消費税を含む。

定員：30名

申込期限：2009年11月4日(水)

問合せ先：(社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp

URL: <http://www.joem.or.jp/>

「光学系の像形成と評価」技術講座

日時：2009年11月26日(木)~27日(金) 10:00~16:00

場所：機械振興会館別館4階研修室(東京都港区芝公園3-5-22)

主催：(社)日本オプトメカトロニクス協会

協賛：日本光学会

参加費：1名につき, 一般68,250円, 正会員45,150円,
賛助会員54,600円, 協賛60,900円。テキスト・消費税を含む。

定員：30名

申込期限：2009年11月19日(木)

問合せ先：(社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp

URL: <http://www.joem.or.jp/>

訂 正

第 38 卷第 7 号 pp. 334-343 に掲載の「回折限界をどう超えるか—超解像蛍光イメージング—」(藤田克昌著) に誤りがありました。下記のように訂正いたします。

p. 340, 右段 15 行目

(誤) σ/\sqrt{N}

(正) σ^2/N

日本光学会 *news* の掲載申込み先：

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘 1-1 豊橋技術科学大学 4 系中内研究室

伊藤光学工業(株)共同研究員 宮澤佳苗

電話 0532-44-6765 Fax 0532-44-6651 E-mail: k-miyazawa@itohopt.co.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 *news*」および「光学関連会合予定」の掲載基準 (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html>) をご確認ください。

日 本 光 学 会 平 成 21 年 度 幹 事 (*常任幹事)

幹事長：	谷田貝豊彦* (宇都宮大)	
副幹事長：	志村 努* (東京大)	加藤 純一* (理研)
前幹事長：	伊東 一良 (大阪大)	
庶務幹事：	厚海 広道* (リコー)	橋本 信幸* (シチズンホールディングス)
	森 雅彦* (産総研)	向井 香織* (ニコン)
	佐々木雄三* (NTT)	飯塚 隆之* (HOYA)
	宮澤 佳苗* (伊藤光学工業)	安田 晋* (富士ゼロックス)
	渡邊恵理子* (日本女子大)	
『光学』編集幹事：	梅田 倫弘* (東京農工大)	山口 雅浩 (東工大)
『Optical Review』編集・出版幹事：	植田 憲一* (電通大)	佐々木修己* (新潟大)
国際協力幹事：	西村 吾朗 (北海道大)	津田 裕之 (慶應義塾大)
産学協力幹事：	藤川 久喜 (豊田中研)	石樽 崇明 (慶應義塾大)
将来問題担当幹事：	佐藤 学 (山形大)	戸田 泰則 (北海道大)
電子化担当幹事：	松坂 慶二 (コニカミノルタオプト)	河野 裕之 (三菱電機)
事業・企画担当幹事：	辻 俊彦 (キャノン)	豊田 光紀 (東北大)
	吉澤 達也 (金沢工大)	岡野 英明 (東芝)
	庭山 雅嗣 (静岡大)	忠永 修 (NTT)
	南 功治 (シャープ)	湯浅 友典 (室蘭工大)
	山本 裕紹 (徳島大)	岡本 卓 (九州工大)
	小野 浩司 (長岡技大)	大出 寿 (オリンパス)
	大八木康之 (大日本印刷)	式井 慎一 (パナソニック)
	高橋 信明 (防衛大)	高原 淳一 (大阪大)
	高松 衛 (富山大)	陳 軍 (東京工芸大)
	杉浦 忠男 (奈良先端大)	粟辻 安浩 (京都工芸繊維大)